

# レファレンス だより

2014年4月号  
No. 137

福岡市総合図書館  
図書サービス課 相談係  
☎092-852-0632



図書館では、情報を求める利用者に対して、図書館の資料と機能を活用して調査のお手伝いをする「レファレンス・サービス」を提供しています。「レファレンスだより」は、実際に寄せられた質問について、総合図書館が回答した事例の一部を紹介する情報紙です。(法律相談や物品鑑定などお答えできない質問もあります。)

## ■レファレンス受付件数 (2014年1月分)

参考	人文	社会	自然	郷土
83	1,642	463	340	491
国際	国連	こども	ホピュラー	合計
483	86	736	1,252	5,576

(開館日 22日 一日平均 253件)

※「2階C1」などと表記しているものは総合図書館の棚番号です。また、「813.1」などと表記しているものは分類番号で、数字の左にRが付いている資料、郷土資料は貸出ができませんので、館内でご利用ください。本によっては、分館も含めて複数冊所蔵しているものがあります。



## 今月のレファレンス徹底解説!

Q: 中山服とはどんなものか。由来など知りたい。

■事典・辞典類を調べる。「中山服」の項目はないので「ちゅうざん」で調べる。

『日本国語大辞典 第8巻』(小学館国語辞典編集部/編集 小学館 2001年) 2階C1 R813.1/ちゅうざん【中山】の項目に「中華民国の政治家、孫文の号。」とある。

■国立国会図書館ホームページのリサーチ・ナビで本を探す

『中国を知る本 3 文化』(日外アソシエーツ株式会社/編集 日外アソシエーツ 2008年)

2階C5 R025.8/7

中山服の説明として「孫文の考案とされ中国で広く着用される服。日本では人民服と呼ばれることが多い。」と載っている。更に、孫文は日本の学生服を元に考案し、中国の他に北朝鮮やベトナムでも用いられるが、近年では以前ほど着用されなくなっている、と解説されている。

■中国の服飾関係の本で調べる

『中国服装史』(華梅/著 施潔民/訳 白帝社 2003年) 閉架書庫 383.1/4

「二十世紀前半の漢民族の服装」の章で「中山服は、学生服に基づいて改良を加えた国産のスタイルであるが、孫中山(孫文)が率先してそれを着用したことから名付けられたという。」と説明がある。

■インターネットで調べる

ウィキペディアには「人民服」の項がある。

<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E4%BA%BA%E6%B0%91%E6%9C%8D>

その説明によると、この服装の原形は孫文がデザインしたという中山服であるとされるが、大日本帝国の陸軍軍人で孫文の側近として派遣されていた佐々木到一が考案したものである、ということである。

■佐々木到一と中山服の関係について調べる

『高見順全集 第14巻』(高見順/[著] 勁草書房 1974年) 2階B23 918.68/4

佐々木到一・著「ある軍人の自伝」の書評の中で、「佐々木は、いはゆる中山服が彼の考案であるところからも明らかやうに、…」という記述があるのが確認できる。





## その他にもこんな質問がありました

Q:「さくらさくら」の曲について知りたい。

### ■事典

『日本音楽大事典』(平野健次ほか／監修 平凡社 1989年) 2階 C13 R768.03/ニ  
曲名「桜」、箏曲として掲載あり。明治の改良唱歌運動の一つとして、文部省音楽取調掛撰「箏曲集」(1888、明治21)において、「咲いた桜、花見て戻る、吉野は桜・・・」という詩章が、「桜さくら、弥生の空は見渡す限り・・・」という歌詞に改められた。俗に日本古謡として、この歌詞と旋律とが江戸時代以来伝承されてきたといわれるが、旋律はともかく、詩章は新しいものである。国際的にも有名な日本の歌曲ないし日本のメロディとして知られる、と書かれている。

### ■唱歌

『「唱歌」という奇跡 十二の物語』(安田 寛／著 文芸春秋 2003年) 1階 児 36 J767.7/4/5.3  
「桜」が箏曲の入門曲として広く使用されていたこともあり、宮城道雄が大正12年に「桜変奏曲」を作曲している。「さくらさくら」が日本人に広く知られるのは、お琴のお稽古を通じてであった、とある。  
『唱歌・童謡 100の真実』(竹内貴久雄／著 ヤマハミュージックメディア 2009年) 1階 児 36 J767.7/4/5.3  
昭和16年、国民学校の新しい唱歌集『うたのほん(下)』が編集されたとき、「さくらさくら」と題して、この歌は初めて小学校の教科書に登場した。この時、歌詞が「のやまもさとも～」に改められた。その後、この歌を掲載する場合の歌詞の選択に混乱が生まれたため、この歌の歌詞の記憶は、世代によって異なっている、と書かれている。

「さくらさくら」 作詞／作曲：不詳  
さくらさくら 野山も里も 見わたす限り  
かすみか雲か 朝日ににおう さくらさくら 花ざかり

さくらさくら やよいの空は 見わたす限り  
かすみか雲か 匂いぞ出する いざやいざや 見にゆかん

Q: ユニバーシアード福岡(1995年)の校區別応援国についてわかる資料はないか。

Q:ユニバーシアード福岡のマスコットキャラクター『カバプー』は何人家族でしょう?  
(答えは4面です)



### ■ユニバーシアード福岡関連

『第18回ユニバーシアード競技大会1995福岡・公式写真集』  
(フォーディアム・コミュニケーション 1995年) 閉架書庫  
「校区ふれあい事業」として、福岡市内の校区単位で参加国・地域を分担し、競技の応援や歓迎会などで、各国の選手役員と心のこもった交流会を行った、とある。馬出校区/パルー・モザンビーク、春吉校区/パン・アルゼンチン、片江校区/ハイチなど、6枚の交流写真が収録されている。

『第18回ユニバーシアード大会1995福岡公式ガイドブック』  
(1995年ユニバーシアード福岡大会組織委員会 1995年) 2階 B19 780.69/4  
「参加意向表明国・地域紹介」のページに、各国の簡単な紹介やエントリー競技、応援校区の記載あり。  
『熱く燃えた夏福岡 第18回ユニバーシアード大会1995福岡公式報告書』

(西日本新聞社／編 1995年ユニバーシアード福岡大会組織委員会 1996) 閉架書庫  
市民交流の項目に「校区ふれあい事業」について説明がある。福岡市内140の小校区ごとに、国・地域の担当を決めて応援した。「やるんなら、楽しく」と、各校区では留学生を招いての語学勉強会、料理教室、応援用の小旗づくりなどが行われた。写真や、「校區別応援国・地域一覧」の収録もある。

### ■新聞記事

朝日新聞 1994年08月19日朝刊  
130カ国・地域から6000人の参加が見込まれる大会を盛り上げようと、校区に担当の国・地域を割り振る抽選会が行われ、市内140の小校区の代表が、くじ引きで分担国を決めた。会場の中央市民センターでは、応援国が決まるたびに歓声が沸いた、とある。

Q： 国内の落とし物の件数を知りたい。

■白書

『警察白書 平成 25 年版』（警察庁／編 日経印刷 2013 年）2 階 C16 R317.7/4

拾得物・遺失届の取扱い状況の推移（平成 20～24 年）の表がある。また、遺失物の取扱いがどのようになっているのか、図で説明している。

■インターネット

警視庁【<http://www.keishicho.metro.tokyo.jp/>】>サイト内検索>遺失物取扱状況

平成 25 年の拾得届の受理状況を見ると、3,385,346 件である。拾得物の上位 5 品目は、1 位が衣類、2 位がかさ類、3 位が証明書類、4 位が財布類、5 位が有価証券類となっている。そのほか、拾得物のうち、遺失者返還・拾得者引渡などの内訳、拾得物品点数過去 10 年間の推移なども確認できる。

落とし物をしたら、落とし物を拾ったらどうする？

福岡県警察のホームページでは、福岡県警察に届けられた落とし物・忘れ物の情報を検索できます。また、落とし物をしたときや拾ったときの手続きについては「落とし物・忘れ物の取扱い」の中で説明されています。落とし物についての問い合わせは、最寄りの警察署会計課まで。

福岡県警察【<http://www.police.pref.fukuoka.jp/>】>落とし物コーナー

Q： ミリ波レーダーとはどういうものか。自動車の安全装置に使われると聞いた。

■雑誌記事

『自動車工学 2014 年 1 月号』（鉄道日本社 2 階 M II 5）「ミリ波レーダーを高精度・広視野角化」

ミリ波レーダーは、夜間や悪天候時でも歩行者や自動車の検知が可能な特徴を持つレーダー。この高精度・広視野角化技術を、交差点の事故を未然に防ぐ監視センサ等に應用することで、「車の陰に隠れた人や自転車の検出が可能」となり「交通安全システムの実現が加速される」と記されている。また、従来の技術と本開発技術の違いが分かるイメージ図などがある。『同 2012 年 8 月号』にも記事がある。

■新聞

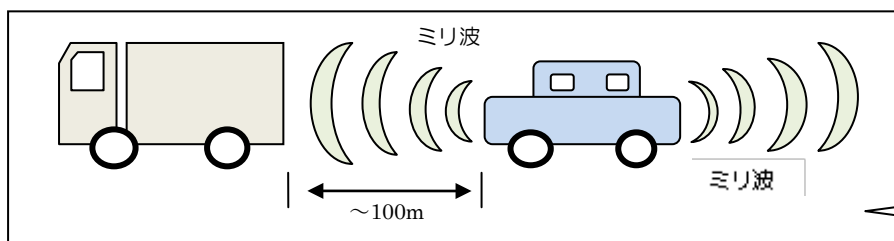
『日本経済新聞 2014 年 1 月 12 日朝刊 17 面』記事名「自動運転、『究極の安全』追求」

自動車各社が自動運転車の走行実験を始めたことや、安全運転に欠かせない技術について「認知」「判断」「操作」の 3 点に分けて述べる中で、ミリ波レーダーに触れている。イメージ図がある。

■インターネット

総務省 HP トップ > 組織案内 > 地方支分部局 > 東海総合通信局 > 無線通信 > 安全運転支援（ミリ波レーダーの利用）【<http://www.soumu.go.jp/soutsu/tokai/musen/its/anzen.html>】

交通事故の 3 割を占めるという追突事故を回避軽減するため、各メーカーが開発している技術”プリクラッシュセーフティ（衝突直前の安全）”の主となるシステムが、ミリ波（波長がミリメートル台の 30 GHz～300GHz の電波）レーダー。このミリ波レーダーは「100m 程度の範囲の状況を探知可能な、ミリ波を用いたレーダーシステム」で、電波を利用するため「霧の中や降雨・降雪時においても使用可能であり、運転者の視覚を補助し、衝突事故等の防止の一助となることが期待」されていると記されている。ミリ波レーダーの特徴、実用化されたシステムの例やイメージ図がある。



イメージ図：総務省 HP を参考に作成。

※ 棚番号は総合図書館のもので、本によっては、分館も含めて複数冊所蔵しているものがあります。



## 国際資料再発見！

### 英語に挑戦！③ “Oxford Reading Tree” シリーズ

平成23年4月より小学校での「外国語活動」が必修化され、5・6年生で英語の授業が行われようになりました。また、多くの幼稚園や保育園でも英会話の授業が行われており、更には「国語」の授業以外に英語で授業を行う私立の小・中学校もあります。このように、早い時期から英語に触れる機会が増え、幼い時期から英語に触れることを求める人が多くなり、図書館でも幼い子供向けの英語図書を求められることが増えてきました。

今回、国際資料部門で所蔵することになったオックスフォード大学出版局発行の“Oxford Reading Tree”シリーズは、イギリスの約80%以上の小学校で採用されている「国語」の教科書として有名なものです。Kipper, Biff, Chipのわんぱく3兄弟と愛犬Floppyなどの楽しいキャラクターがたくさん登場し、彼らが繰り広げるユーモアたっぷりの物語を通して英語を学習できるようになっています。すべてネイティブの子供たちが使う自然な英語でつづられており、頻繁に使う表現が繰り返し登場するため、英語学習用としても最適で、日本の小・中学校だけでなく、高校や大学の英語多読の教材としても採用されています。

“Oxford Reading Tree”シリーズには、Stage1, Stage1+, Stage2 ～ Stage9があります。

〈Stageのレベル内容と単語数〉

- Stage1 ～ 文字無し、または単語のみ (0～30語程度)
- Stage1+ ～ 簡単なセンテンス (30～50語程度)
- Stage2 ～ 1ページに1センテンス程度 (40～80語程度)
- Stage3 ～ 長いセンテンスが登場 (80～100語程度)
- Stage4 ～ 長い文章やストーリーが登場 (100～220語程度)
- Stage5 ～ 複雑な内容のストーリーが登場 (250～400語程度)
- Stage6 ～ 文章の構成が難しくなる (400～600語程度)
- Stage7 ～ 内容全体のレベルアップ (700～900語程度)
- Stage8 ～ 接続などで結ばれた文章も登場 (900～1200語程度)
- Stage9 ～ 長文も登場 (1300～1500語程度)

国際資料部門では、Stage1以外のStage1+からStage9まで合計210冊を所蔵しています。子供たちが英語に親しむきっかけに、またこれから英語の学習を始めようと思っている方のスタートに活用してみませんか。



## 新年度が始まりました！



進学や就職で、新しく福岡市へ引っ越してきた方もいらっしゃると思います。市内には、図書館が県立図書館と市立図書館合わせて12施設あります。福岡市民であれば、どこの図書館でも本を借りたり、返したりすることができます。

図書館は各区にありますので、お住まいに近い図書館へ足を運んでみませんか。

A: パパ、ママ、妹のププル、  
弟のピボの5人家族。  
(公式ガイドブックより)

